

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事務所に理念を掲示し、いつでも確認でき意識するように努めており日々の業務の中で発揮出来ている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域のお祭りなどでお神輿が事業所まで来てくれたり、桜並木清掃に参加したりと、少なからず交流を図れる機会があり、現在は傾聴ボラと学生の受け入れも行っている。	コロナ禍を過ぎたが、早通地区において高齢化も進み、運営が困難との理由で運動会を中止したりと続けることが難しい行事が多くある。それでも年に1回老人クラブやお祭りなど活動は続けているが、施設と連携を図っていくためにはどうしたら良いかが分からない。回覧板を回して頂くなど施設からも発信して、活動への参加をしていく。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染症の影響により実施出来ていなかったが、会議の時間変更や1日の流れの時間についての意見などメンバーの方より頂き、サービスの向上に活かしていた。また、ご家族やメンバーの方には議事録を郵送している。	当日に影響のある感染症が蔓延していない限り、来年度は運営推進会議を積極的に実施していき、報告や話し合いを行っていく。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護保険の更新や変更調査などで分からない時は都度確認し指導を受けており、市町村担当者の方に実情やケアサービスの取り組みを伝えている。	在宅の方からは話を受けることはあるが、施設からはない。もし要望があれば協力を仰いでいく。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回研修に参加したり、内部研修で理解に努めており、全ての職員が具体的な行為を理解している。不適切なケアについても都度話し合い、3カ月に1回定期的に会議も行っている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回研修に参加したり、内部研修で理解に努めており、全ての職員が具体的な行為を理解している。不適切なケアについても都度話し合い、3カ月に1回定期的に会議も行っていく。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回研修に参加したり、内部研修で理解に努めており、全ての職員が理解している。不適切なケアについても都度話し合い、年2回定期的に会議も行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回研修に参加したり、内部研修で理解に努めており、全ての職員が理解している。不適切なケアについても都度話し合い、年2回定期的に会議も行っていく。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	学ぶ機会が少なく、入居者の方にもいない為知識も不足している。、必要な場合は包括支援センターや同法人の老健に相談しながら進めることとしている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時には、本人、家族の立場になって十分説明を行い、不安や不明な点がないか確認した上で行っている			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス担当者会議や面会の際などに要望を伺ったり、法人での年1回アンケート調査を行っている。運営推進会議や議事録にて伝えている。	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス担当者会議や面会の際などに要望を伺ったり、法人での年1回アンケート調査を行っている。職員会議でも話し合い、運営推進会議でも伝えていく。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフ会議や連絡ノート等を用い、意見や提案を聞く機会があり、日常的に話を出来る時間がある。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	やりがいが持てるよう制度が変わったり、個々に話をする時間を作るようにしている。時間給も活用し家庭の事情に合わせた勤務も作れるよう工夫している。自己申告書によっても把握されている。	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	やりがいが持てるよう制度が変わったり、個々に話をする時間を作るようにしている。時間給も活用し家庭の事情に合わせた勤務も作れるよう工夫している。自己申告書によっても把握されている。今後も継続していく。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修に参加する機会があり、内部研修などで周知し知識、能力のレベルアップに努めている。	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修に参加する機会があり、内部研修などで周知し知識、能力のレベルアップに努めている。今後も継続していく。	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所会議等に出席し、情報交換出来ている。グループ全体で職員同士の交流する機会が作られている。運営推進会議は中止が続いているが他事業所の管理者にも意見があれば伺っている。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立を支援した生活ができるように共に家事活動を行ったり、会話を楽しみながら関係作りを行っている。生活の中で一人ひとり役割を持ち一緒に過ごしている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が大切にしている物などを居室において頂き、関係継続の支援に努めており、家族との交流の機会を定期的に確保している。一方で、馴染みの場所や友人が分からないことが多く支援出来ない状況もある。	馴染みの場所や友人を思い出すことが難しい場合でも地域の街並みを見て、昔の記憶を思い出す方もいる。地域の行事や場に参加していくことで、大切にしてきた馴染みの場所を思い出してもらえよう、関わっていく。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の会話やサービス担当者会議等で意向確認を行っている。本人の希望にできるだけ添えるよう支援している。意向の確認が困難な方でも思いを汲み取れるよう関わりを多く持ち、職員間で情報を共有している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス担当者会議などで本人、家族、職員に聞いた意見を記録に残し本人、家族の意向に添うよう一人ひとりに合ったプラン作成に努めている。	サービス担当者会議などで本人、家族、職員に聞いた意見を記録に残し本人、家族の意向に添うよう一人ひとりに合ったプラン作成に努めている。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス担当者会議などで本人、家族、職員に聞いた意見を記録に残し本人、家族の意向に添うよう一人ひとりに合ったプラン作成に努めている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の状態を細かく記録しており業務日誌、申し送りノートの活用、スタッフ会議で情報共有し、介護計画の見直しに活用している。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の状態を細かく記録しており業務日誌、申し送りノートの活用、スタッフ会議で情報共有し、介護計画の見直しに活用していく。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知面、身体面ともに変化がある際は共有し、職員、家族とも相談しながらその時々にあった支援ができるよう努めている。	認知面、身体面ともに変化がある際は共有し、職員、家族とも相談しながらその時々にあった支援ができるよう努めている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ボランティアの受け入れや受診時に情報書を作成し、支援の仕方等アドバイスや指示を頂いているが、地域交流はまだ少なく資源を活かしきれていない。	自治区に施設を知ってもらえるよう努め、自治区と協力しながら地域交流の場に参加し支援していく。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	受診時に医療連携シートを用いてかかりつけ医に情報をお伝えしている。注意点やアドバイス等頂くことも出来ている。必要に応じて本人、家族と同行している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院中、家族や病院関係者と連絡を密にとり情報を共有している。また、直接状態確認を行い、本人、家族の意向も確認し早期に退院できるよう支援している。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院中、家族や病院関係者と連絡を密にとり情報を共有している。また、直接状態確認を行い、本人、家族の意向も確認し早期に退院できるよう支援していく。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時には書面をもって説明を行っている。随時本人、家族の意向を確認し出来る限りの支援を行えるよう取り組んでいる。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時には書面をもって説明を行っている。随時本人、家族の意向を確認し出来る限りの支援を行えるよう取り組んでいく。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフ会議で備えについて確認し、シミュレーション訓練を行っている。急変時の対応マニュアルを定期的に確認するよう心掛けている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	様々な災害に備え、全職員が対応できるようBCPを整備し、研修、訓練を定期的に行っている。地域の防災訓練や会議に参加しているが、協力体制は取れていない。	災害時地域は地域、施設は施設、と防災マニュアルも異なり結び付けるのは難しい。しかし、地域密着型の施設として連携は図っていきたく、今後早通地区へ施設側からも回覧など発信してお互いの情報を共有していく。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設でのBCPマニュアルは整備されているが、地域との連動には結びついていない。お互いに動きやマニュアルを確認出来るような場を設け、協力体制が築けるように努めていく。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりに合わせた言葉かけを行い、それぞれの方の人格を尊重し、プライバシーを損ねないようにしている		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりに合わせた言葉かけを行い、それぞれの方の人格を尊重し、プライバシーを損ねないようにしていく
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの思い、生活スペースを尊重し、焦らせたりすることのないよう、出来る限り本人の希望に添えるよう支援している。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段主食はご飯だが、時々麺類も取り入れ提供している。またメニュー表も張り出し食事の前に紹介することで楽しみを持って頂いている。入居者と職員と一緒に準備や片づけをしている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段主食はご飯だが、時々麺類も取り入れ提供している。またメニュー表も張り出し食事の前に紹介することで楽しみを持って頂いている。今後も入居者と職員と一緒に準備や片づけをしていく。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事は委託業者より決められたバランスの良い食事を提供している。食事量または水分などは毎食確認しており、食事量が低下している時は栄養補助食品など活用している。それ以外にも本人の希望に沿った嗜好品を提供している。		
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食後は必ず口腔ケアをして頂き、一人ひとりに合わせ声掛け、見守り、仕上げ介助を行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も食後は必ず口腔ケアをして頂き、一人ひとりに合わせ声掛け、見守り、仕上げ介助を行っていく。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりに合ったパットやパンツなどを使用し、汚染など見られても自身で出来ることもある為随時見守りを行い支援している。また便秘時は冷牛乳を提供したり果物などで排便を促し、水分量を確保している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を用い、一人ひとりに合ったパットやパンツなどを使用し、汚染など見られても自身で出来ることもある為随時見守りを行い支援している。また便秘時は冷牛乳を提供したり果物などで排便を促し、水分量を確保できるよう今後も対応していく。
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	どの時間帯に入浴したいか確認し、出来る限り希望を尊重している。入浴時は会話を楽しみながら時間を気にせずゆっくり入って頂いている。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの生活習慣に合わせて気持ち良く眠れるように支援している。使い慣れた布団や枕を持参されている方もいる。寝付けない方がいる時は原因を探ったり、会話をしたり安心して休めるよう支援している。		

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の薬箱に説明書を添付している。服薬一覧表を作成しており、誰がいつどの薬を服用するのか、目的や用量も全スタッフに周知している。薬の変更時は業務日誌を活用し、状態の変化を把握している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の薬箱に説明書を添付している。服薬一覧表を作成しており、誰がいつどの薬を服用するのか、目的や用量も全スタッフに周知している。今後も薬の変更時は業務日誌を活用し、状態の変化を把握していく。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その方に合った役割や得意分野、趣味等をつけて楽しんで頂けるよう支援している。毎月行事、誕生日会には全員でお祝いをしたり、外食に出かける支援を行っている。希望に応じて嗜好品の提供をしている。	その方に合った役割や得意分野、趣味等をつけて楽しんで頂けるよう支援している。毎月行事、誕生日会には全員でお祝いをしたり、外食に出かける支援を行っている。希望に応じて嗜好品の提供をしている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の行事などで外食へ出かけたり、ドライブを行い、気分転換を図っている。また、家族のサポートにより外出の機会を設けられている。	毎月の行事などで外食へ出かけたり、ドライブを行い、気分転換を図っている。また、家族のサポートにより外出の機会を設けられている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	買い物を代行して希望の物を購入しているが、本人が管理し使用するという機会はほとんどない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	要望があればいつでも支援しており、希望時は電話を使用して頂いている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	飾りつけなどで季節感を出しており、ホール内の席も気の合う方同士になるように配慮している。また自室には分かりやすく表札や名前、写真を貼るなどして迷うことなく戻ることが出来るように配慮している。温度、湿度管理もこまめに記録に残し、必要に応じて加湿器も使用している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	飾りつけなどで季節感を出しており、ホール内の席も気の合う方同士になるように配慮している。また自室には分かりやすく表札や名前、写真を貼るなどして迷うことなく戻ることが出来るように配慮している。温度、湿度管理もこまめに記録に残し、必要に応じて加湿器も使用している。

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に気持ちの変化に気付けるようコミュニケーションを取り、その時の思いを大切にしている。新聞が好きの方には契約を取り好きなだけ見れるようにしている。全ての願いを満たすことは難しいが意向にあった暮らしが出来るように支援している			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の生活歴や家族などから情報を共有してケアの支援を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員、訪問看護、家族と連携し、日々の変化に気付けるように努めている。身体のしびれなど訴えに傾聴し、対応することで納得されている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員、訪問看護、家族と連携し、日々の変化に気付けるように努めている。身体のしびれなど訴えに傾聴し、対応することで納得されている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る方と出来ない方がいるが、体操やレクリエーションへの参加の可否を確認したり、毎日日課としていたものを行って頂いたりと本人ペースで過ごされている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族が持ってきて下さったり、自宅で使用していた家具家電を継続して使用している。また、家族との写真や手紙を飾っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族が持ってきて下さったり、自宅で使用していた家具家電を継続して使用している。また、家族との写真や手紙を飾っている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の協力の元、外出する機会を設けられており、GHとしても外食など希望を聞きながら計画している。	家族の協力の元、外出する機会を設けられており、GHとしても外食など希望を聞きながら計画している。		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	軽作業を通し役割を提供し、感謝を伝えることで喜ばれている。他者と一緒に歩行練習を生き生きとされている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他者との会話や将棋を指したり、好きなコーヒーを提供することで生き生きと時間を過ごしている。また、自話することが少ない方には、積極的に声をかけ笑顔を引き出せるよう努めている。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他者との会話や将棋を指したり、好きなコーヒーを提供することで生き生きと時間を過ごしている。また、自話することが少ない方には、積極的に声をかけ笑顔を引き出せるよう努めている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	傾聴ボランティアの方と毎月過ごし会話を楽しまれているが、コロナの影響もあり近隣の方との交流の機会は少ない。	自治区へも回覧を回し、ボランティアの受け入れを進めていく。また、行事などへの参加も積極的に行い交流を図っていく。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方との交流はあまり出来ていないが、定期的に GH での生活について伺うと、「ここは良いよ」と話して下さり、感謝の言葉が出ることも多々ある。 分からないことが増えてきている方もできないことを職員が把握し対応することで安心して生活することが出来ている。	GH にいることで、友人が出来たり、不安なことを解消していける為、安心して生活することが出来ている。認知症の進行により、地域行事の参加が難しい方もいるが、職員が付き添いながら交流の場を広げ、関わりを増やしていく。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	GH にいることで、友人が出来たり、不安なことを解消していける為、安心して生活することが出来ている。認知症の進行により、地域行事の参加が難しい方もいるが、職員が付き添いながら交流の場を広げ、関わりを増やしていく。